

繁殖飼育学

1年 前期・後期 13時間制

講師 佐山百合子

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	トリミングサロンにおけるトリミング業務, ケネル（犬舎）におけるブリーディング（繁殖）
学科・クラス指定等	1年生全員
学習目標	繁殖に係わる形態機能学を学び、妊娠・分娩と新生児管理、遺伝学の基礎知識を習得する。また、飼育に係わる管理法を学び、動物の生態や健康管理の基礎知識を習得する。
学 び の キーワード	雄雌生殖器、性周期、受精、交配、分娩、妊娠診断、新生児管理、遺伝学概論、品種、生態、飼育管理法。
準備学習及び復習の内容・履修条件	主な動物の生殖器に関係する部位を事前に学習しておくことが望ましい。また、各回のテーマに沿った教科書の該当部分を事前に通読しておくとともに、講義した内容の理解を深めるために、板書した講義内容のノートを必ず復習しておくこと。
授業方法	全ての講義はホワイトボードを利用して板書される。必要に応じて資料を配付するが、教科書に基づいて行う。原則として、学期末試験を1回実施して学習深度の向上を図る。必要に応じて、段階的な理解を深めるために中間試験を実施する場合もある。
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。講義への出席30%、期末試験70%で評価する。授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備 考	教科書:家庭動物管理士テキスト3級（全国ペット協会）
授業回数	授業内容
1	繁殖の基礎概念や適正な繁殖の仕方を解説する。
2	台犬の選択・犬の繁殖形態について解説する。
3	繁殖施設の多頭飼育の衛生管理について解説する。
4	雌犬雌猫の発情期と発情周期及び発情生理学について解説する。
5	繁殖の方法のうち、繁殖の準備、交配日の決め方について解説する。
6	繁殖方法のうち、妊娠の兆候と妊娠の診断について解説する。
7	繁殖方法のうち、出産の兆候について解説する。
8	繁殖の方法のうち、出産の経過について解説する。
9	繁殖の方法のうち、胎盤の処置、助産について解説する。
10	繁殖の方法のうち、新生子の管理、初乳、人工哺乳について解説する。
11	哺乳期の子犬の健康管理について解説する。

12	血統書の意義と見方, 犬の繁殖と法規について解説する。
13	評価試験